

2024 年度 第 8 回理事会 議事録 2025.2.20

日時：2025 年 2 月 20 日（木）19：00～21:00

開催方式：対面開催

場所：神奈川県横浜市中区真砂町 3-33 商業ビル「セルテ」8 階 801 会議室

出席理事：神保武則（会長）、田中ゆかり（副会長）、吉本雅一（副会長）、望月強併、奥原孝幸、澤口勇、
遠藤陵晃、青木啓一郎、神田崇央、神保洋平、佐藤範明

欠席理事：玖島弘規（事務局長）、金山桂、野本義則、佐藤隼、山勢健太郎、佐々木秀一

出席監事：錠内広之

欠席監事：野々垣睦美

その他出席者：小砂哲太郎（第 7 回臨床大会大会長）

I. 会長より挨拶

お疲れ様です。今期対面の理事会は最後になります。

前回の理事会から県庁に 7 名で訪問し、作業療法の理解を深められたと思います。

県民に対して健康に対する発信を期待されているところです。

年明けから交流会などで、様々な方と名刺交換をしています。

政治的なところにも作業療法についての理解を進めていきたいです。

来年度からの組織改編を含め議論を進めていければと思います。

本日もよろしくお願いいたします。

II. トピックス

1. 第 7 回神奈川県臨床大会大会長挨拶（小砂大会長）

III. 審議事項

1. 永年会員について（事務局）

南谷 祐子様（1282） 65 歳 会費納入歴 22 年以上 →賛成多数で承認

2. 小田原市介護認定審査会委員推薦依頼について（事務局）

21749 館下潤一氏（再任）大久保公平氏（新任）→賛成多数で承認

3. 湯河原町介護認定審査会委員推薦依頼について（事務局）

44830 高杉雄太氏（新任）→賛成多数で承認

4. 個人情報取り扱いについて

メールアドレスの所得に対して、当会からの情報発信のために変更が公益法人協会から指摘
個人情報取り扱い業務規程の（12）の追記

→賛成多数で承認

5. 申込書等の変更について（事務局・規約委員会）

別紙参照

（青木）

メールアドレスについて、学校に使用していたもの等を書いてしまう場合があるため、PC のアドレス等を入力いただいた方がよいのでは。

(遠藤)

書くことを必須にするべきではないか。変更はいつから行うか。

(神田)

一旦変更し、理事会承認であるため定期的に審議を行いたい。

(田中)

西暦の統一など不十分な箇所があるため、一度持ち帰ってメール審議等での対応していただく。

6. 休会申請について(事務局)

別紙参照(4名)

➡賛成多数で承認

7. 第20回県学会における助成金申請について(学会評議委員会)

(青木)

予算を拡充するために助成金の申請を行いたい。

申請を行う場合、県土会事業での申請となるため学会長名ではなく県土会長名での申請が必要。

(田中)

会長名での申請が必要なものは理事会を通して、会長名で申請を行う。

➡賛成多数で承認

(会長)

助成金の額はいくらか。

(青木)

300万円予定→公的なものから使用していただき残金は県土会に返金いただく予定。

申請の内容については共有していく。

8. 神奈川 DWAT 先遣隊、チームリーダーの事前登録について(制度対策部)

(澤口)

別紙にて説明 班内で検討し5名を推薦。

➡賛成多数で承認

9. 組織改編に伴い必要な定款、規程の修正について(規約委員会)

(神田)

別紙にて説明

副会長の人数、第8章の委員会を修正。

(三役会)

定款にて「部」は総会承認、「委員会・班」は理事会承認の方がよいのではないか。

(神田)

組織規程と委員会規則があったものを組織規程に統一。

委員会・班の扱いや組織図の方向性を決めていかなければいけない。

【変更事項】

定款委員会の「部」は総会承認、「委員会・班」は理事会承認とする。

委員会は課に変更。

定款の班は削除、規程には班を記載。

意見が多く、三役会までに神田理事にメールで意見収集し、次回三役会での取りまとめを行っていく。

【検討内容】

委員会の名称を課に変更。班については定款には記載しない。

組織規程の組織図については課まで記載する(班は記載しない)。

所掌事務については部までの記載とする(課、班は記載しない)。

3月中旬までにメール審議にて内容を確定する。

IV. 2025 年度事業計画予算案について

1. 事業計画及び予算についての報告(田中副会長・望月理事)

意見交換の上、審議可能であれば審議事項

各事業の相互理解が深まったかと思います。

共有し事業計画はこのまま承認を頂きたい。

→賛成多数で承認

V. 報告事項(各部署・理事・三役)

1. 財務部

(1) 期末監査及び監査資料提出について

4月5日(土)開催。資料提出は3月31日までに提出

2. 選挙管理委員会

(1) 役員選挙 立候補者及び推薦候補者の報告(代読 副会長)

3. 県土会の特別支援教育の窓口について(山勢理事)

→山勢理事不在のため次回

4. 県庁訪問について(神保会長)

県庁としては作業療法についてはほとんど知られていない状況。

今後人材をどのように使用していくのか、県としては推奨しているが、県土会としては今後人材バンクを作っていかなければならない。作業療法士会としてアウトカムをもって取り組んでいかなければいけない状況。

高齢社会のなかで、各自治体の中でも、作業療法士の活躍が期待されている。

県職にはリハビリ職がない。現在の実績もないため今後にも実績を作っていかなければいけない状況。

今後の取り組みに向けての第一歩にはなったのではないかな。

【その他報告部署・理事】

会長：4か年計画の作成をした。3月半ばにウェブサイトでの掲載をする。

神保理事：4月・5月に新生涯教育制度の勉強会を企画している。

新卒者向けにも同様に企画。周囲の方に告知をお願いしたい。

VI. 監事より

錠内：組織図の部・委員会の決め方はどのようにしてもいいが、会員からしては班があった方が会員からもわかりやすく目に触れる場所は臨機応変に対応できるようにした方が良い。

議事録署名人	議長：	神保 武則	印
	理事：	田中 ゆかり	印
	理事：	神田 崇央	印
	監事：	錠内 広之	印